


市報

ちぐまや

 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

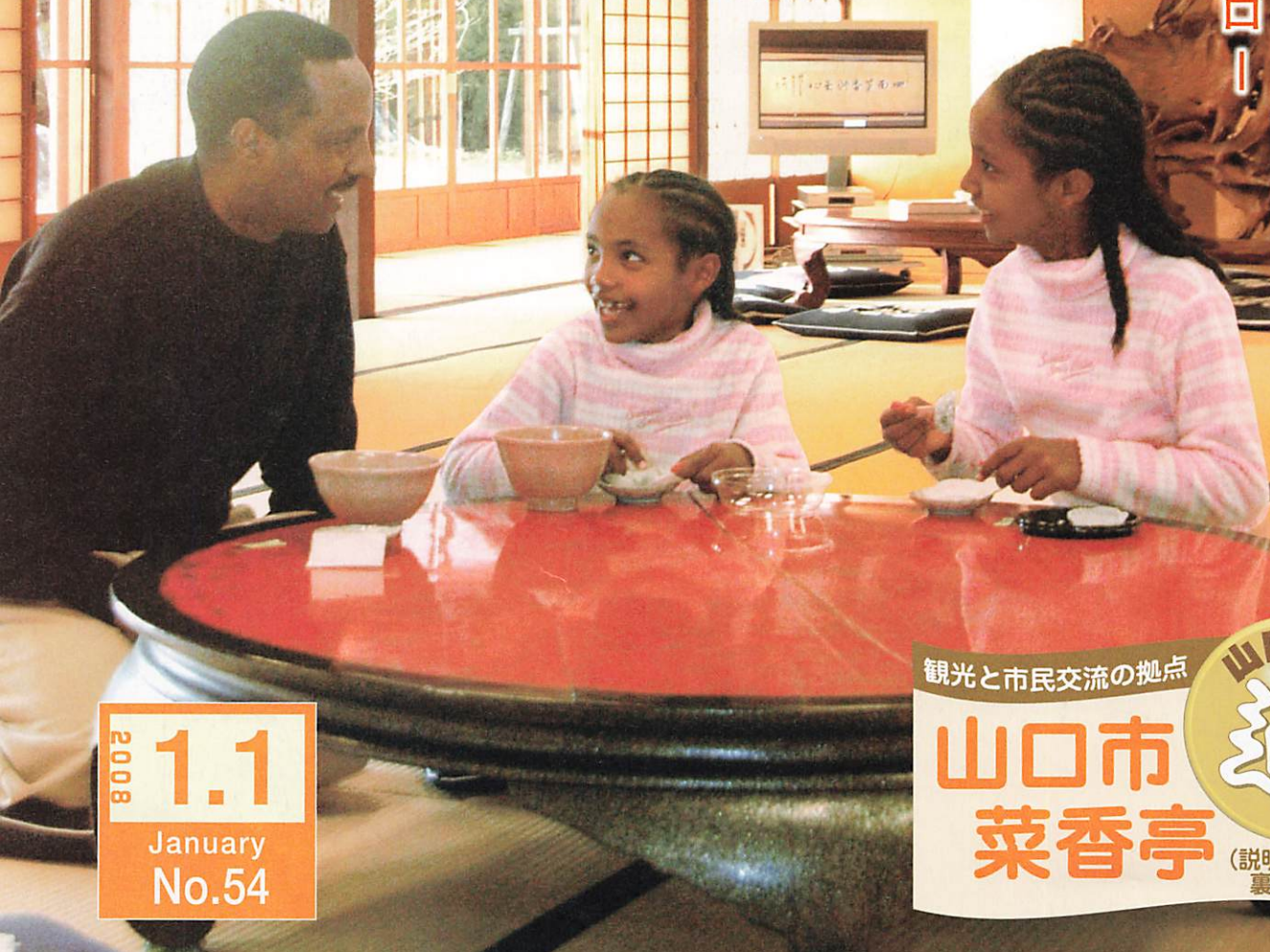
 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

 kocho@city.yamaguchi.lg.jp

山口市総合計画

「ひと、まち、歴史と自然が輝く
交流と創造のまち山口」

P.3



観光と市民交流の拠点

山口市
菜香亭



(説明は裏表紙)

2008
1.1
January
No.54



山口市議会議長 武田寿生

新年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新年を健やかに迎えのことに、謹んでお喜びを申し上げます。

さて、地方自治体を取り巻く環境は厳しく、地方分権が進む中、合併を行った本市にとっても例外ではありません。本市が行財政改革を推進する一方、市議会としても市民の負託に応えるため「市民にとって頼もしく思える市議会」を念頭に、議会改革を進めて参りました。さらに「(仮称)山口市まちづくり基本条例」の制定に併せ、議会の役割や責任を明確にし、そのあるべき姿を定める「山口市議会基本条例」についての研究も緒に就いたところです。

今年は、策定された「山口市総合計画」の実現と多くの課題に向けて大きく動いて参りますが、これからが議会の権能を発揮する本番です。と同時に、市議会議員は、市民の声なき声を聴き、市政の現況を報告し説明する「パイプ役」としての役割を果たさなくてはなりません。議員としての真価が問われる一年になります。今後とも市民の皆様のご意見、ご提言を各議員にお寄せいただきますようお願い申し上げます。

皆様にとりまして充実した年でありますよう心より祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

謹賀 新年



山口市長 渡辺純忠

新年明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、市民の皆様へ謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、平素から市政に多大なご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

市政をお預かりしてからの二年間、合併後の本市の基礎固めと新しいまちの骨格づくりに向け、市民の皆様と共に力を尽くしてきたところでございます。

本市総合計画によるまちづくりの初年度に当たる本年を「新しいまちづくりに向け始動する年」と位置付け、「長期的・戦略的視点に立った都市活力への布石を打つ」「市民が力を発揮できる協働のかたちをつくる」「行財政改革の加速を図る」等を念頭に「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち山口」の実現に取り組んで参ります。

また魅力ある地域資源の活用を通じて、雇用とにぎわいを創出するなど、まちづくりの基盤となる地域経済の活性化に積極的に取り組み、市民の皆様から「ここに住んで良かった。これからも住み続けたい」と思っていただけのように、全力を傾けて参ります。

今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますことを祈念し、新年のごあいさつといたします。

2008-2017
Yamaguchi City

山口市総合計画

ひと、まち、歴史と自然が輝く
交流と創造のまち 山口

市の長期的なまちづくりの基本的な方向性を示す「市総合計画」。
この計画は、まちづくりの主体となる市民・地域・行政・事業者などが
役割を分担し、共有する目標の達成に向け、成果を上げていくこと
を大きな特長としています。今回は、その概要についてお伝えします。

■問い合わせ 市企画経営課 (☎083-934-2747)



「市総合計画」の構成 (計画年度 平成20～29年度)

市総合計画は「まちづくり構想」「まちづくり計画」「実行計画」
の3層から成ります。

まちづくり構想 計画期間10年 (平成20～29年度)

まちづくりの基本的な方向と目指すまちの姿、その実現の
ための政策の基本的な方向性を示します。

まちづくり計画 計画期間10年 (平成20～29年度)

まちづくり構想に基づき、施策ごとの目指すまちの姿、
目標値、役割分担などを示します。

中間年度に見直し

実行計画 計画期間3年

まちづくり計画に掲げた施策に
ついて、財政状況に即した具体的
な事業の取り組みを示します。

毎年度、向こう3年分
の見直しを行います。

「市総合計画」の組み立て

2008-2017
Yamaguchi City
山口市総合計画

市総合計画は、本市の現状・課題を分析し、めざす10年後のまちの姿と将来のまちづくりの基本的な方向を定めています。



山口市の 将来

まちづくりの基本的な方向

- 心豊かに暮らし続けることができるまちづくり
- 市民が誇りを感じるまちづくり

3つの
ポイント

①「まちとしての価値」
の創造

山口市の 10年後

まちづくりの目標

めざす10年後のまちの姿

「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口」

- ・歴史と自然が生かされているまちです
- ・新たな文化と産業活力が創造されているまちです
- ・都市の拠点性が高まっているまちです
- ・ひとのつながりが広がっているまちです

3つの
ポイント

②広域県央中核都市

山口市の 現状

めざすまちの姿の実現に向けての課題

- ・一体感の醸成と生活圏づくり
- ・交流と創造を生み出す都市の求心力づくり
- ・心豊かな暮らしを支える生活空間づくり
- ・市民が主役の新しい自治体経営のしくみづくり



①「まちとしての価値」
の創造

「『まちとしての価値』の創造」とは、本市が持っている人材・歴史・自然・文化などの地域資源を発掘し、磨きを掛け、連携させることで、本市にしかない文化・生産物・体験などの個性を育ていくことです。これにより、地域課題の解決力や都市の求心力が高まり、まちの活力を生み出していくことができます。

②広域県央中核都市

本市では、今後目指すべき新たな時代の中核都市像、県中部に位置する県都としての将来都市像として「広域県央中核都市」を掲げました。

これは、自立・自活できる足腰の強い自治体であるとともに、近隣都市や地方の大都市、国内外の経済などとの関係を基に、豊かで活力のある都市となることを目指すものです。



策定委員さんにインタビュー

本計画の策定に当たり、市総合計画策定協議会公募委員として活躍された2人に、お話を伺いました。

総合計画策定協議会
委員
山本 豊さん



総合計画の完成、おめでとうございます。策定に参加した一人として、感慨深いものがあります。この計画は、委員の意見や思いを集めて一から作り上げたもので、特に理念の部分についてはよく議論をしました。まちづくりの目標「ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち 山口」からは、将来の繁栄のイメージが伝わってきます。またこの計画の特長として、施策を実施してどうなったか、どうなるかを表す成果指標・数値目標や、市民・地域・行政・事業者というまちづくりの主体それぞれの果たす役割などが明確に示され、市民にとっても分かりやすいものになっています。

まちにしっかりとした産業基盤があれば、人の往来や物流が活発になります。これからの山口市が、若者が定住でき、人が自然と集まるような「動き」のあるまちになってほしいものです。合併したら、どこの地域も同じ山口市です。格差のない一体化した地域振興を進め、山口市全体がより良くなっていくといいですね。



総合計画策定協議会
委員
長安 典子さん

子育てが一段落して新しいことにチャレンジしたいと思っていたところ、市報で「総合計画策定協議会委員」の公募を知り「ふるさとのために力になれば」と応募しました。

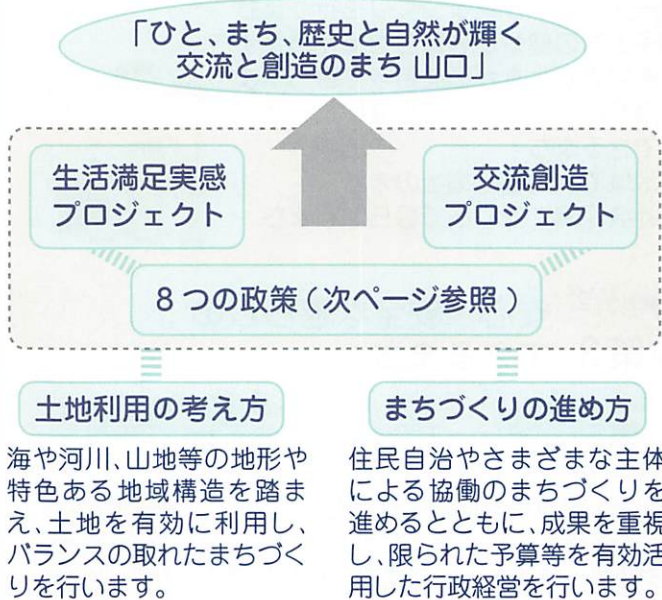
総合計画の基本事業には、「満足している人が何%」など、具体的な数値目標が掲げられています。人が住んでこそそのまちですから「住んでいる人が満足して暮らせるか」という生活実感に着目している点は評価できます。

協議会では、さまざまな立場の方の意見を聞くことで、ものの見方の多様性に触れ、それぞれの地域が持つ海や山、街などの「山口市の魅力」を再発見することができました。これからまちづくりを進めていく上で、均質に発展させるのではなく、各地域がそれぞれの特性を生かして伸びていくとよいですね。住んでいる人が暮らしやすく、観光などで市外からも多くの人が集まるような、より魅力的なまちになるといいですね。

めざすまちの姿を実現するための方法

まちづくりの方法

「めざすまちの姿」の実現に向け、「土地利用の考え方」と「まちづくりの進め方」を踏まえた「8つの政策」を定めました。さらに重点的に取り組むものとして、市民生活の質を高める「生活満足実感プロジェクト」と、まちの活力を高め、人・もの・情報の交流を活発にして新しい価値を生み出す「交流創造プロジェクト」の2つを掲げています。



まちづくり計画

③ 成果志向型の計画

3つのポイント

まちづくり構想を受け「8つの政策」の具体的な手法である34の施策を掲げるとともに、まちづくりの方法をさらに具体的に示しています。各施策ごとにその「ねらい」と「成果指標」、市民・地域・行政・事業者といった各主体ごとの役割を示しています（詳しくは次ページ参照）。

③ 成果志向型の計画

今回の総合計画では「どれくらい整備したか」や「活動をどれくらい実施したか」ではなく、整備や活動を通じて「どのような効果もたらされたか、どれだけ良くなったか」を成果としています。

常に成果を見ながら、次の方向を選択していくために、すべての施策に成果指標を設定し、まちづくりの進み具合が誰にでも分かるようにしています。



「まちづくり計画」

8つの政策と34の施策

8つの政策と、その具体的な手法である34の施策をご紹介します。

2008-2017
Yamaguchi City
山口市総合計画



健康福祉分野

政策1 支えあい健やかな暮らしのできるまち

誰もが健康で自立して暮らせる環境づくりや制度の充実、互いの結びつきを実感できる社会の実現を目指します。

- ①一人ひとりが健康づくりを行うまち
- ②子どもの健やかな育ちを支えあうまち
- ③高齢者が生きがいを持って暮らすまち
- ④障がい者が安心して自立した生活ができるまち
- ⑤地域で支えあう福祉のまち
- ⑥社会保障で安心して暮らせるまち



教育・文化分野

政策2 いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち

子どもたちが健やかに成長できる環境をつくとともに、誰もが生きがいを感じ、文化をはぐくむことのできる社会の実現を目指します。

- ①お互いを認めあい、人権を尊重するひと
- ②楽しく学び、生きる力をはぐくむ子ども
- ③家庭、地域、学校の連携で、すくすくと育つ子ども
- ④文化、芸術、歴史にふれ、心豊かに生きるひと
- ⑤生涯を通して学び、よりよく生きるひと
- ⑥スポーツに親しむひと



生活安全分野

政策3 安心・安全な暮らしのできるまち

犯罪や消費生活トラブル、自然災害等への対策を通じ、暮らしの安心・安全を実感できる社会の実現を目指します。

- ①災害、緊急事態に備えたまち
- ②消防・救急体制が整ったまち
- ③交通ルールを守り、交通事故のないまち
- ④犯罪を防ぎ、犯罪から身を守るまち
- ⑤水を安心して使えるまち



環境分野

政策4 自然環境と調和した暮らしのできるまち

市民の共有財産である豊かな自然を守るため、廃棄物の減量や再資源化、快適な環境づくりなどに取り組み、環境負荷を低減する循環型社会の形成を目指します。

- ①豊かな自然環境を大切にはぐくむまち
- ②循環型社会の形成をめざし、廃棄物を減らすまち
- ③汚水を適切に処理し、水環境を守るまち
- ④衛生的で快適な生活環境のまち

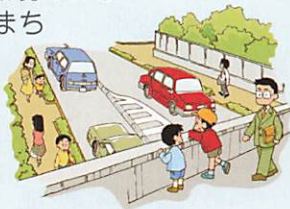


都市整備分野

政策5 機能的な都市基盤が整い、発展していくまち

誰もが不自由を感じずに安心して行動できる環境整備を進め、適正な土地利用や交通網が整った求心力のある都市づくりを目指します。

- ①暮らしやすく、美しい都市環境のまち
- ②快適な道路交通網が整ったまち
- ③市民の生活を支える公共交通が整ったまち



経済・産業分野

政策6 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

歴史・文化・自然を生かしながら、市民生活を支える持続可能な足腰の強い産業を確立するとともに、雇用の創出による地域経済の活性化を図ります。

- ①地域の特徴を生かした観光のまち
- ②農業がもたらす多彩な恵みを生かしたまち
- ③森林を守り、育て、生かしたまち
- ④海・川の豊かな恵みを生かしたまち
- ⑤地域に活力をもたらす産業創出のまち
- ⑥市民の暮らしを支える地場産業が元気なまち



自治振興分野

政策7 ともに力をあわせてつくるまち

新たな住民自治の確立に向け、市民と行政による協働のまちづくりの仕組みを構築していきます。

- ①人のきずなでつくるまち
- ②市民と行政の協働によるまちづくり



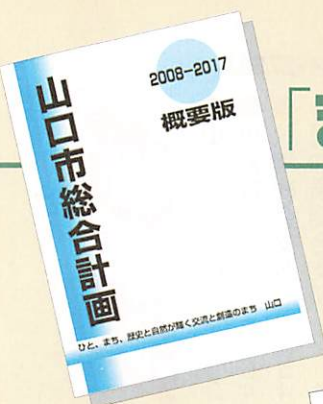
行政経営分野

政策8 市民の信頼に応える行政経営

市民に信頼される質の高い行政事務・持続可能な行政経営を行うとともに、生活圏内相互の連携強化や新たな市町合併に取り組みます。

- ①計画的、効果的な行政経営
- ②公正、確実な事務と市民サービスの向上





市報12月15日号と同時配布した「市総合計画概要版」に掲載した「まちづくり計画」の政策と施策の詳しい見方です。

「まちづくり計画」の見方

例 政策1 支えあい健やかな暮らしのできるまち



施策
政策を実現するための手段となる「施策」の名称です。

ねらい
この「施策」が目指す、山口市の将来の姿です。

成果指標
「ねらい」の達成度を測る指標(ものさし)で、今回の計画から取り入れた新たな試みです。市民と共有できる分かりやすいものにするため、まちづくりの達成度を具体的に数値(目標値)で示し、「何をどれだけやったか」ではなく、「何がどれだけ良くなったか」という観点で設定します。計画期間中も、新たなデータ収集や改善を行い、補足や充実を図っていきます。

政策1
支えあい健やかな暮らしのできるまち
・誰もが健康で自立して暮らせる環境づくりや制度の充実を図るとともに、支えあいをより大きくすることで、お互いの結びつきを実感できる社会の実現をめざします。

施策 1-①
一人ひとりが健康づくりを行うまち

ねらい
市民が自分らしく健やかに安心して生活できています。

成果指標

◎自分が健康だと思う市民の割合【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
81.4	↗(82.0)	↗(83.0)

◎国民健康保険被保険者(一般+退職)一人当たりの医療費(自己負担分含む)【単位:円】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
294,571	351,000	417,000

まちづくりの主体ごとの役割

- 市民**
 - ◇健康に関する正しい知識を習得し、よりよいを身につけます。
 - ◇健診の持つ意義を理解し、定期的に健診を受診し、健康状態を確認するとともに、早期治療をします。
 - ◇母子保健に関する知識を習得します。
- 地域**
 - ◇子育てサークルの支援や地域で相談・情報共有を促します。
 - ◇子育て環境をつくり出します。
 - ◇地域は、健康づくりや食育(※)に関する活動を行います。
- 行政**
 - ◇健康に関する情報提供や定期健診(※)を開催するなど積極的に啓発活動を行います。
 - ◇かかりつけ医の必要性や救急医療に努めます。
- 事業者**
 - ◇従業員へ健康に関する啓発を行うと健康に気を配ります。

まちづくりの主体ごとに主な役割を掲げています。市民、地域、行政、事業者などが一体となって協働のまちづくりを進めることで、施策や基本事業の「ねらい」をより効果的・効率的に実現することができ、各主体の役割は、「総合計画策定市民会議」で検討された多くの意見の中から、重要とされた項目を示しています。

施策 1-②
子どもの健やかな育ちを支えあうまち

ねらい
子どもが安全な環境の中で、健やかに育っています。

成果指標

◎子どもを安心して生み育てられる環境が整っていると思う、子どもを持つ親の割合【単位:%】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
44.2	↗(55.0)	↗(65.0)

まちづくりの主体ごとの役割

- 市民**
 - ◇地域などで行われている子育て支援活動に対して、積極的に協力します。
 - ◇子育てに関する制度や相談窓口などを積極的に活用します。
- 地域**
 - ◇子育てに関する交流や情報の提供を行うなど、地域全体で子どもを見守り、はぐくむ環境づくりに取り組みます。
 - ◇地域でのつながりを深め、児童虐待の早期発見に努めます。
- 行政**
 - ◇子育て中の親と子どもが気軽に集える交流の場の設置を進めます。
 - ◇子育て支援活動団体等に対して、支援を行います。
 - ◇多様なニーズに対応できる保育サービスの充実に取り組みます。
 - ◇子どもが安心・安全に学んだり、遊んだり、交流できる環境づくりに取り組みます。
- 事業者**
 - ◇就労に関する環境や条件の整備を進め、男女とも子育てをしながら働くことができる職場環境づくりに努めます。

計画期間の中間年度と最終年度の目標値

- ① アンケート、統計から数値を取得して成果を測るもの
「↗」「↘」…数値の向上、「→」「⇒」…数値の維持、「↘」「↙」…数値の減少をそれぞれ目指します。
- ② 業務データから数値を取得して成果を測るもの
具体的な数値で目標値を示します。

平成20年4月から、市総合計画を基に新たなまちづくりがスタートします！

さらに詳しく知りたい方は

「市総合計画概要版」を市報12月15日号と一緒に、各家庭に配付しています。「市総合計画」の本編は、各総合支所市政情報コーナー・出張所でご覧いただけます。販売も行っていますので、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ
市企画経営課 (☎083-934-2747)



市広報番組「私たちのまち山口」放送日の変更

1月6日…放送休止、1月13・20・27日…「新年市長インタビュー」(いずれも日曜)

午前11時40分から4分間(放送時間は変更なし)

問い合わせ 市広報広聴課(☎083-934-2753)

Information
お知らせ

今月から、時間の表記を「午前・午後」から「24時間」に改めます。

● 山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1	083-922-4111
● 小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1	083-973-2411
● 秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570	083-984-2121
● 阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743	0836-65-4111
● 徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744	0835-52-1112

記号例 場所 申し込み 問い合わせ

児童巡回相談

養護、保健、心身障がい、非行、育成、しつけに関する相談に、児童心理司・児童福祉司が応じます。

- **日時** 1月17日(木)10~15時
- **場所** 市徳地保健センター(徳地堀1744)
- **対象** 18歳未満の子どもの保護者
- **料金** 無料
- **申込** 1月11日(金)までに、市児童家庭課(☎0833-934-2797)

市消防出初式

- **日時** 1月6日(日)10時~12時45分
 - **場所** 山口南総合センター(名田島1218-1)
 - **内容** 式典、観閲行進、一斉放水
- 市消防本部警防課
(☎0833-922-2202)

市メールマガジンに「税の便利情報」を追加

週末のお出かけ情報や休日当番医など、便利な情報をEメールでお届けしている市メールマガジン。12月から新たに「市税の便利情報」が加わりました。市ホームページ・携帯電話版ホームページ(表紙参照)で登録・変更ができます。他の情報と併せ、ぜひご利用ください。



携帯から持ちかけお持ちこちをこちらから電話の方は

登録・情報提供は無料ですが、メールの受信に伴う経費等は利用者の負担となります。

配信内容(配信日)

- 「市税の便利情報(新規)」…市税や国民健康保険・介護保険などの保険料の納付期限や口座振替日、通知書の発送時期、申告受付時期など(随時)
- 「イベント情報」…市内で行われる主に市主催のイベント(毎週木曜)
- 「山口情報芸術センター」…同施設での

- イベント・映画情報、市立中央図書館の休館情報など(毎週木曜)
 - 「休日当番医(北部)」…山口市医師会の日・祝日の当番医(毎週金曜)
 - 「休日当番医(南部)」…吉南医師会の土日・祝日の当番医(毎週金曜)
- 市広報広聴課
(☎0833-934-2753)

「山口お宝展」協賛事業 歴史民俗資料館企画展

- 「幕末の長州藩と大村益次郎」をテーマに、明治維新における長州藩の近代化と、それに携わった大村益次郎の偉業を紹介します。
 - **期間** 1月6日(日)~2月17日(日) ※毎週月曜休館(1月14日、2月11日は開館し、翌火曜を休館)
 - **時間** 9~17時(入館16時30分まで)
 - **料金** 大人100円、小中学生50円、70歳以上の方は無料
- 所 市歴史民俗資料館(春日町5-1) ☎0833-924-7001

総合支所での献血にご協力を!

- 輸血時の副作用を極力少なくするため、400mlでの献血にご協力ください。
- **山口総合支所**
- **日時** 1月10日(木)9時30分~12時13時15分~16時

- 「小郡総合支所」
 - **日時** 1月16日(水)12時30分~15時30分
 - ◆ **いずれも**
 - **持参品** 献血手帳または献血カード(すでにお持ちの方のみ)
- 市保健センター
(☎0833-921-2666)

表紙写真から
「山口市菜香亭」

明治10年の創業から平成8年までの間、山口を訪れる政治家・文士などから庶民まで、広く親しまれてきた料亭「祇園菜香亭」。その建物を移築復元し、平成16年に開館した「市菜香亭」は、歴史豊かな山口の観光・市民交流の拠点として活用されています。

今回は、エチオピアから山口大学に留学中のケラリさんと娘さんたちに、その雰囲気を感じてもらおうと、ご案内しました。お茶と和菓子を味わい、井上馨らの扁額23枚が掛けられた百畳敷きの大広間や、佐藤元首相が滞在した「佐藤の間」などを見学したケラリさん。古くからのものを大切にしている山口の人たちは、ほかの国の人にも優しく接してくれますね」と、山口の印象を語ってくれました。

- **場所** 天花二丁目2-7
- **開館** 9~17時※毎週火曜(祝日の場合、翌日)・年末年始は休館
- **電話** 0833-934-3331-2

